

令和元年度本地区における児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の実態（概要版）

熊毛教育事務所

1 令和元年度の本地区と県のTスコアによる比較

種目 学年	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		20mシャトルラン		50m走		立ち幅とび		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小2	○	▲	◎	△	○	○	◎	◎	▲	○	△	△	○	○	◎	◎
小4	△	▲	○	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	△	○	◎	◎
小5	▲	△	▲	◎	▲	◎	◎	◎	◎	◎	▲	○	△	◎	△	◎
小6	◎	▲	○	○	△	▲	◎	◎	◎	◎	○	△	◎	◎	◎	◎
中1	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	△	△	△	○	△	△	△
中2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	▲	▲	○	○	◎	○

【Tスコア：◎52以上 ○50以上52未満 △50未満48以上 ▲48未満】

※ Tスコアは集団の平均値を50とします。◎, ○は県平均を上回っている種目です。

全体的にみると、70.8%の種目で、県平均を上回っています（小学校68.7%、中学校75.0%）。
種目別にみると、反復横とび（敏捷性）、20mシャトルラン（全身持久力）が高く、握力（筋力）、50m走（走力）に課題があります。

学年でみると、中2が男女共に50m走以外の7種目で県平均を上回っている一方、小5男子、中1女子に課題があります。

「体づくり運動系」指導法を工夫し、基本となる体の動きを身に付けさせましょう。

＜小学校1年～4年＞

- 体を移動する運動（遊び） ○ 用具を操作する運動（遊び）

＜小学校5年～中学校2年＞

- 力強い動きを高めるための運動 ○ 動きを持続する能力を高めるための運動

また、教科体育で取り組んだ運動が、日常的に行われるように各学校の「たくましい“かごしまっ子”」育成推進プランを継続的に活用して運動に親しませ、体力向上につなげましょう。

2 令和元年度の本地区児童生徒の体育・保健体育の授業に対する意識

意識 校種等	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	地区	県	地区	県	地区	県	地区	県
小学男子	79.5	75.1	15.2	19.4	3.6	3.9	1.8	1.5
小学女子	68.1	67.6	25.5	26.1	5.3	5.0	1.1	1.2
中学男子	63.4	54.0	30.9	35.1	3.8	7.2	1.9	3.7
中学女子	50.6	44.2	45.1	43.8	3.6	9.0	0.8	2.9

【運動の特性に触れさせるために（熊毛地区共通実践事項）】

- 1 本時（全体）のめあてを受けて、個々のめあてを明確にさせ、問題解決的な学習を展開する。
- 2 学習の流れを明確にする。
- 3 教師が単元の教材研究や教具の活用をより積極的に行い、個々（チーム）の課題を解決する場や仲間と教え合ったり、話し合ったりする場を意図的に設定する。
- 4 運動をしながら考えたり、運動したことで、「分かった」「できた」などの経験を積み重ねたりすることで、運動することや学ぶことの充実感を味わわせる。
- 5 授業や単元後に、自分（チーム）の技能や思考・判断面で伸びを実感させ、達成感につなげる。